

計画関連調査報告書リスト

土木計画に関する調査・研究活動は、学会以外でも活発に行われており、特に社会的要請の強い課題が幅広く取り上げられているが、これらの多くは、限られた範囲にしか配布されず、せっかくの貴重な成果が多くの研究

者、計画者の目にふれにくい現状にある。論文編集委員会第4小委員会では、これらの調査研究に関する情報を収集整理して掲載している。なお、情報提供をお願いする調査、研究機関を当面は、関連学会、公的研究機関、財団法人に限定した。今回は、昭和62年度（昭和62年4月～昭和63年3月）に実施された調査・研究等について行った。

なお、本欄にふさわしい最近の報告書に関する情報を事務局までお知らせいただければ幸いです。

調査・研究報告書名 (発行年・月)	調査・研究担当機関名	調査・研究依頼者名	調査・研究概要
高齢化社会の進展とシルバー産業の地方展開に関する調査報告書(63.2)	北海道東北開発公庫	北海道東北開発公庫	今後予想される高齢化社会において地域がシルバーサービスを提供する場合複合供給が必要となる。
北海道における研究開発拠点の形成に向けて	〃	〃	研究活動における生活環境のあり方を研究者の立場から分析し、札幌を研究開発の拠点とするための方策を探った。
合流部の設計に関する調査研究(63.2)	(社)交通工学研究会	日本道路公団	モデルを用いて、合流部の設計基準化のための演算および資料整理を行うとともに織り込み部のモデルを構築した。
阪神高速道路の交通渋滞対策に関する調査研究業務(63.3)	〃	阪神高速道路公団	阪神高速道路の交通渋滞を防止または緩和するための方策について総合的に検討した。
阪神高速道路の交通管制に関する調査研究業務(63.3)	〃	〃	阪神高速道路の新たな交通管制システムの実現にむけて、詳細な検討を行った。
情報提供手法に関する研究	〃	首都高速道路公団	道路交通情報に対する利用者ニーズの多様化・高度化に応えるための情報提供の手法について検討した。
交差点改良のモデルパターン設定に関する研究(63.3)	〃	(財)全日本交通安全協会	交差点における課題と対応策との関係を整理し、基本的な施策について検討した。
北方圏都市の高齢型ヒューマンシステム(62.10)	(社)北方圏センター	総合研究開発機構	高齢化・都市化の進展した高齢型成熟社会における都市モデルを、「北方圏」を座標軸として提示
新聞にみる社会資本整備の歴史的変遷(昭和期)(62.5)	(財)日本都市センター	〃	昭和期(35年まで)における社会資本整備の歴史的過程を新聞紙上の報道や論説を通じてまとめたもの
国土経営における大都市の機能と役割分担に関する研究(62.5)	(株)シー・ディー・アイ	〃	京都、大阪(大坂)、江戸・東京の3都市が、今まで国土経営上果たしてきた役割を分析し、今後多極分散型社会の実現を図るうえで担うべき役割を提言したものである。
都市再開における共同化問題と信託及び空間開発権に関する研究(62.12)	(財)財政経済協会	〃	本研究は、「信託方式による土地の流動化に関する基礎研究」の成果を踏まえ、都市再開における土地信託の思想とその制度方式の有用性の検討と、都市空間の効率的利用を図る手法である空間開発権の導入に当たっての法的問題を考察している。
四国地方における機械工業に関する調査研究(人材の育成・活用)(62.6)	(財)通商産業調査会 四国支局	日本自転車振興会	アンケート調査およびヒアリング調査により実態分析を行い、四国地方における機械工業が、人材の育成および活用を図る際の課題点や課題を明らかにした
昭和62年度、地域情報化方策検討事業(四国地域)四国地域情報化の展開—地域情報化取り組み事例集—(63.3)	〃	(財)ニューメディア開発協会	アンケート調査およびヒアリング調査により四国管内の地域(県、市町村)、団体等における地域情報化取組み事例をできる限り幅広く紹介したもの
自動車社会における団地の地区交通計画	(財)道路経済研究所 (主査・新谷洋二)	〃	住宅団地(関東地方)の自動車社会への適応の努力と現在抱えている問題を把握するため、現地調査、ヒアリング、および団地についての実験(ボンネルフ)を行った。
新幹線貨物架道橋技術委員会報告書(63.3)	(社)日本鉄道施設協会	東海旅客鉄道株式会社	超高速列車の走行下(最高速度220km/h)における新幹線盛土区間で初めての線路下横断構造物(架道橋)の新設に関する計画および工法の策定検討および実績整理
地域開発手法としての創造型余暇空間整備のあり方に関する研究(63.3)	(財)21世紀ひょうご創造協会	同左	創造型余暇空間を地域交流の拠点としてとらえ、活発な交流空間への新しい転換と整備の方策に関する研究
伊勢湾域における国際化・活性化のための基盤整備に関する調査	(社)中部開発センター	名古屋通商産業局	産業技術の高度化に向けて必要なプロジェクトや施策、および地域の将来動向について調査を実施するとともに、その具体化に向けて検討を行った。
港閩連地区における国際交流・交易機能強化調査	〃	名古屋市	今後、港湾地域の活性化を図るうえでどのような施策があるかについて、現状を踏まえながら基礎調査を行った。
愛知県陶磁器産地技術人材課題対策指針調査	〃	愛知県	愛知県の陶磁器産地が抱える技術人材課題の現状と課題を探り、解決に向けての今後の方向について調査研究を行った。
「国際化と地域社会」刃物業界の国内市場国際化に伴う課題と展望—関市を事例として—	〃	NIRA 助成	関市を事例として、「国際化」の内容のうち、特に大切な国民意識や文化をも含めた「内なる国際化」に視点をあて調査した。
名古屋大都市圏の骨格づくりとその将来像(63.3)	〃	自主調査	当圏域における自然、産業、交通など諸分野にわたって現況を紹介し、新しい時代の望ましい姿について研究を行った。
福井県繊維産業の実態と将来動向(63.3)	〃	〃	福井県繊維産業において、今後対処すべき課題を明らかにするとともに、体質強化、新市場開拓などの諸方策について検討を行った。
地域交通における天竜浜名湖鉄道の新しい役割(62.6)	〃	〃	天竜浜名湖鉄道を例に、その役割と機能、公共性と採算など、地域と地方鉄道の問題を検討した。

調査・研究報告書名 (発行年・月)	調査・研究担当機関名	調査・研究依託者名	調査・研究概要
「塩田平」における観光の将来 (63.3)	(社)中部開発センター	自主調査	塩田平における観光の現状と将来方向、そして観光と工業との調査をもとに進めるべき地域づくりのあり方について、実地調査を行った。
関西国際空港関連調査 (63.3)	(財)関西空港調査会	堺市	堺市における国際化の可能性と国際化の戦略の枠組みを体系的に検討・整理
へり・通勤調査 (63.3)	◇	大阪府	大阪圏におけるへり・通勤の導入課題と今後の整備方針についての検討
Road Pricing の研究 (63.4) 中間報告	(財)国際交通安全学会		Road Pricing の意義、運用、効果を調べ、路車間通信技術に新たなフレームを導入する可能性を探る。
渋滞の研究 (63.4) 中間報告	◇		渋滞の解消、軽減のための提言をとりまとめる。
文化遺産としての街路 (報告書なし)	◇		各地に散在する文化遺産の現状を調べ、文化財として保護しながら現代の町づくりに生かす方策を探る。